

シンポジウム

国内植民地の比較史

2015年2月21日（土）～22日（日）

同志社大学今出川キャンパス・弘風館 K25



第1日 2月21日（土）

第1セッション 13:00～15:00

報告者

天野尚樹（北海道大学）

植民地・辺境・国内植民地：近代サハリン島の歴史的経験

崎山直樹（千葉大学）

内国植民地からの脱却をめざして：近代アイルランドの苦闘と植民地近代性の罫

司会：宇山智彦（北海道大学）

コメンテーター：今西一（大阪大学）／富山一郎（同志社大学）

休憩 15:00～15:15

第2セッション 15:15～17:15

報告者

中山大将（北海道大学）

境界地域サハリン島：亜寒帯植民地樺太の移民社会形成解体史研究の位置と意義

富田理恵（東海学院大学）

ヘクターの国内植民地論：スコットランド史の観点から

司会：秋田茂（大阪大学）

コメンテーター：塩出浩之（琉球大学）／前川一郎（創価大学）

第2日 2月22日（日）

第3セッション 10:00～12:30

報告者

三木理史（奈良大学）

帝国日本の植民地の地域性と樺太

西山暁義（共立女子大学）

連邦制国家の「直轄領」：ドイツ帝国とアルザス・ロレーヌ、1871～1918年

司会：水谷智（同志社大学）

コメンテーター：宇山智彦（北海道大学）／辛珠柏（延世大学）

主催：科学研究費補助金（基盤研究A）「比較植民地史：近代帝国の周縁地域・植民地統治と相互認識の比較研究」（研究代表：宇山智彦）

共催：科学研究費補助金（基盤研究A）「帝国日本の移動と動員」（研究代表：今西一）、DOSC（同志社植民地主義研究会）

サハリン・樺太史研究会

お問い合わせ：科研「比較植民地史」事務局 天野尚樹（amnk775@yahoo.co.jp）